

貸借対照表

令和4年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	14,838,072,162	15,137,348,544	△299,276,382
有形固定資産	14,734,824,099	15,033,079,465	△298,255,366
土地	6,038,350,748	6,038,350,748	0
建物	7,102,788,834	7,258,956,341	△156,167,507
構築物	491,319,057	570,796,231	△79,477,174
教育研究用機器備品	411,890,603	480,836,011	△68,945,408
管理用機器備品	56,737,091	45,517,757	11,219,334
図書	626,330,241	621,392,487	4,937,754
車両	7,252,525	14,127,890	△6,875,365
建設仮勘定	155,000	3,102,000	△2,947,000
特定資産	54,806,510	55,962,970	△1,156,460
退職給与引当特定資産	54,806,510	55,962,970	△1,156,460
その他の固定資産	48,441,553	48,306,109	135,444
借地権	4,514,285	4,514,285	0
電話加入権	151,188	151,188	0
収益事業元入金	33,488,000	33,488,000	0
出資金	100,000	100,000	0
長期前払金	0	421,056	△421,056
敷金	9,776,900	9,220,400	556,500
預託金	411,180	411,180	0
流動資産	3,140,566,915	2,835,927,760	304,639,155
現金預金	2,853,345,699	2,595,326,161	258,019,538
未収入金	205,900,923	173,844,626	32,056,297
短期貸付金	0	176,500	△176,500
修学旅行積立預り預金	80,332,737	60,990,000	19,342,737
前払金	987,556	5,590,473	△4,602,917
資産の部合計	17,978,639,077	17,973,276,304	5,362,773

(単位 円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	462,208,965	425,358,989	36,849,976
退職給与引当金	462,208,965	425,358,989	36,849,976
流動負債	606,427,867	676,175,355	△69,747,488
短期借入金	0	25,248,000	△25,248,000
未払金	84,765,748	104,003,305	△19,237,557
前受金	339,612,483	376,638,275	△37,025,792
預り金	101,716,899	109,295,775	△7,578,876
修学旅行預り金	80,332,737	60,990,000	19,342,737
負債の部合計	1,068,636,832	1,101,534,344	△32,897,512
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	22,733,832,801	22,531,798,385	202,034,416
第1号基本金	22,490,832,801	22,288,798,385	202,034,416
第4号基本金	243,000,000	243,000,000	0
繰越収支差額	△5,823,830,556	△5,660,056,425	△163,774,131
翌年度繰越収支差額	△5,823,830,556	△5,660,056,425	△163,774,131
純資産の部合計	16,910,002,245	16,871,741,960	38,260,285
負債及び純資産の部合計	17,978,639,077	17,973,276,304	5,362,773

1 重要な会計方針

①引当金の計上基準

a. 徴収不能引当金

金銭債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上することとしている。

b. 退職給与引当金

公益財団法人私立大学退職金財団(以下「財団」という。)加入者については、期末要支給額の100%を基に、財団に対する掛金の累計額と 交付金の累計額とを調整した金額を計上している。

静岡県私学退職金社団(公益社団法人静岡県私学協会, 以下「社団」という。)加入者については、期末要支給額が社団からの交付金と同額であるため 計上していない。ただし、社団加入者のうち、大学教員及び事務職員については、本法人退職金給付規程により 財団の規定に基づく金額を退職金として支給するため 財団の交付率により算出した額との差額を計上している。

また、役員及び中・高等学校の教職員で社団が定める みなし退職年令以上の者については、期末要支給額の 100%を計上している。

②預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金及び仮払金に係る収入と支出は部門ごと相殺して表示している。

2 重要な会計方針の変更等	なし
3 減価償却額の累計額の合計額	7,751,609,634 円
4 徴収不能引当金の合計額	4,772,169 円 (長期貸付金に対する引当)
5 担保に供されている資産の種類及び額	なし
6 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額	366,405 円
7 当該会計年度の末日において、第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。	
8 その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項	なし